

図面 OCR

図面 OCR の操作手順を解説します。

CAD に配置された登記申請書や用地図のラスターデータから文字を抽出し、図面に転送します。



※図面 OCR は、図面文字 OCR 変換オプションプログラムです。

目次 図面 OCR

図面OCR	1
1 ラスタ配置	1
2 図面OCR起動	3
3 文字の抽出	3
4 範囲抽出	5

図面 OCR

図面OCRでは、CADに配置された登記申請書や用地図のラスターデータから文字を抽出し、図面に転送します。
本コマンドは、《CAD》[汎用作図] - [ラスター写真] グループ - [OCR] - [図面OCR] から実行します。

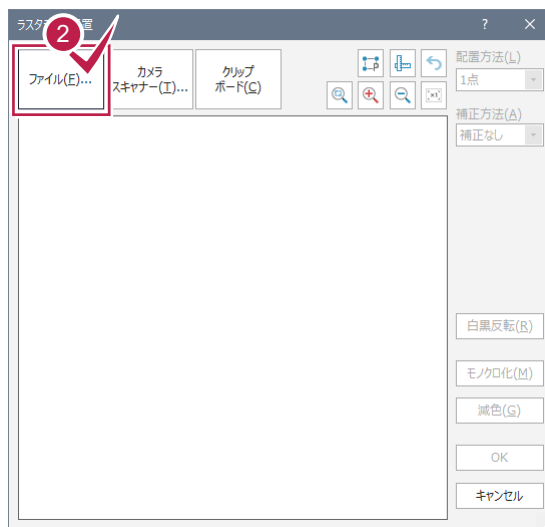
1 ラスタ配置

弊社が用意したサンプル画像を配置します。

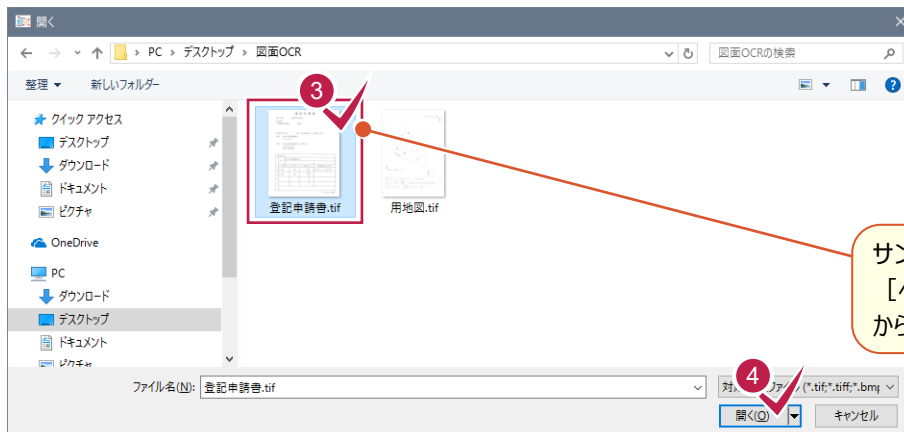
本書では、《CAD》起動後の画面から解説します。



1 [ホーム] タブ - [汎用作図] グループ - [ラスター写真配置] - [配置] をクリックします。



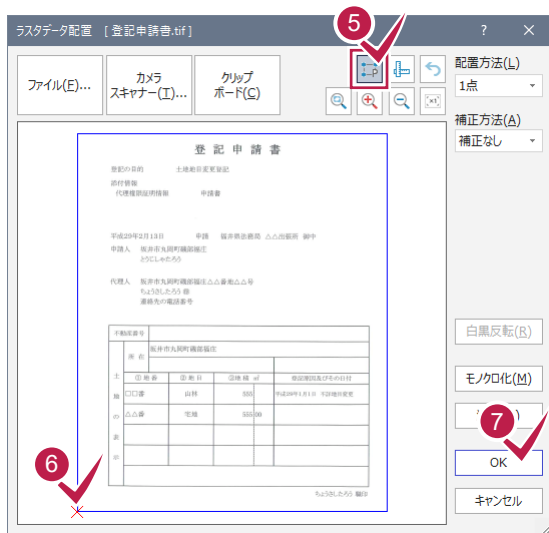
2 [ファイル] をクリックします。



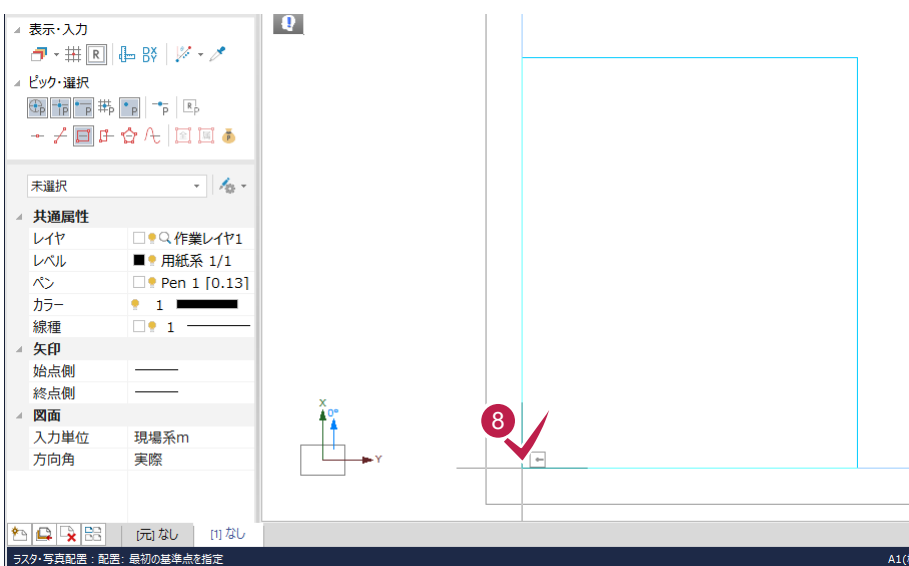
3 4 「登記申請書.tif」を選択して、[開く] をクリックします。

サンプルデータ「登記申請書.tif」は、
[ヘルプ] メニュー - [マニュアル]
からダウンロード可能です。

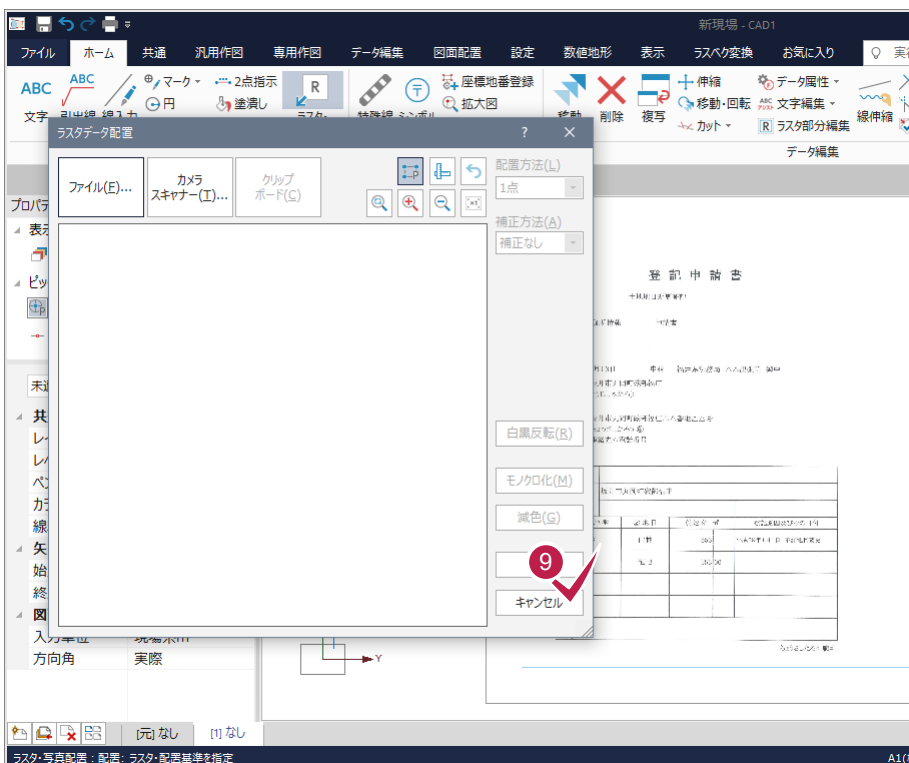




5 **6** **7**
 [四隅ピック] をクリック後、配置基準位置を指定して、[OK] をクリックします。



8 配置する位置をクリックします。



9 [キャンセル] をクリックします。

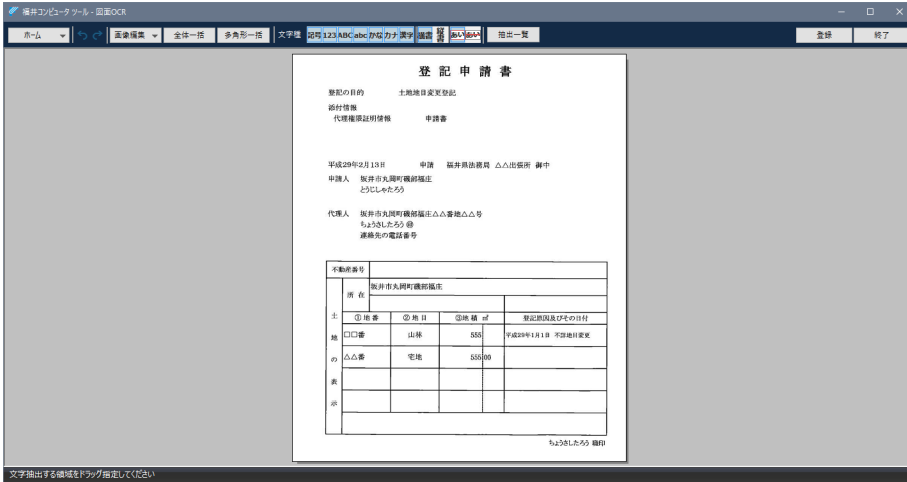
2

図面 OCR 起動

図面OCRを起動します。



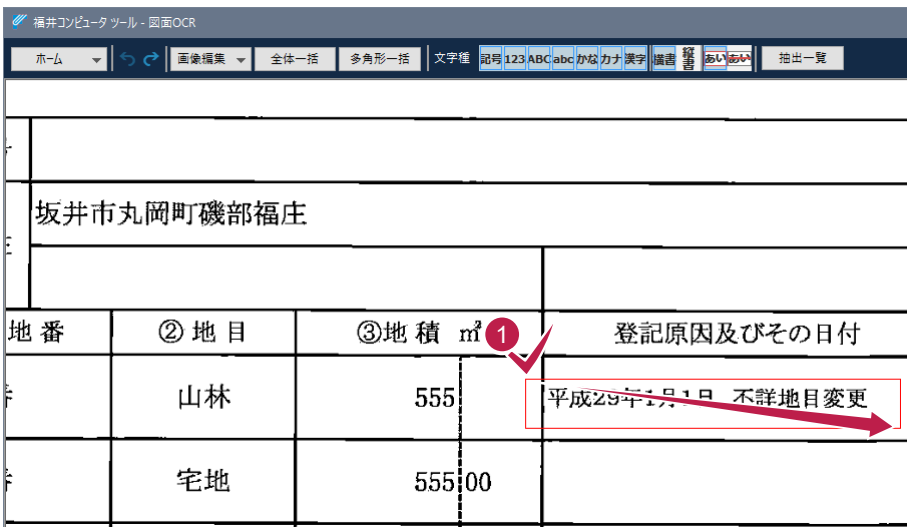
- 1 [汎用作図] タブをクリックします。
- 2 [ラスタ・写真] グループ - [OCR] - [図面OCR] をクリックします。



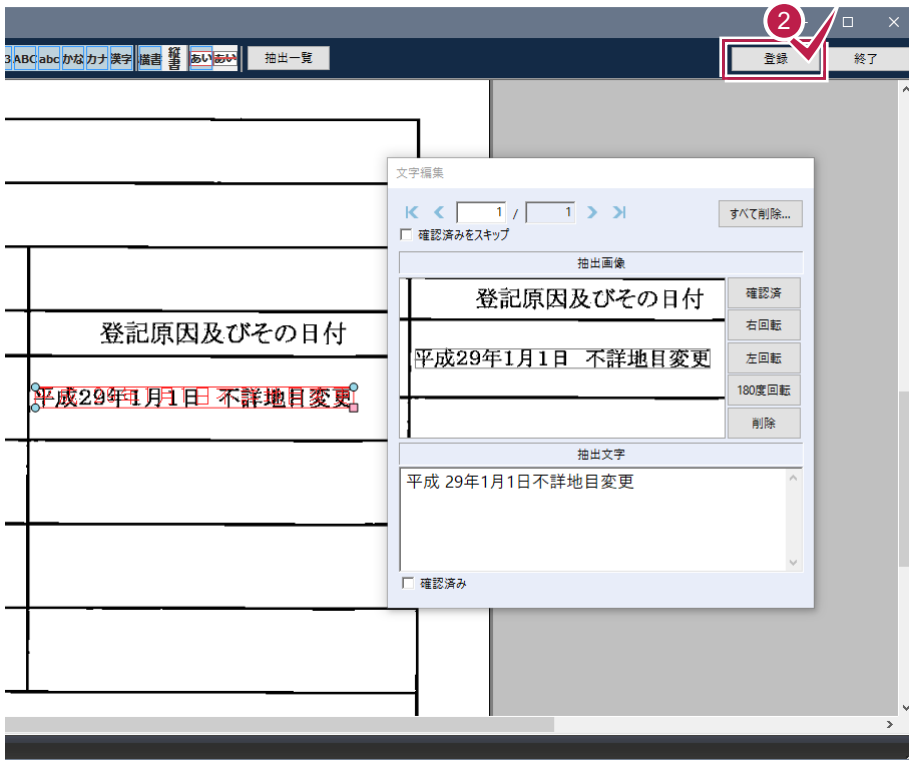
3

文字の抽出

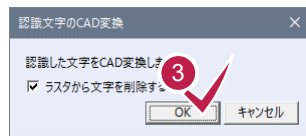
文字を抽出して、図面に転送します。



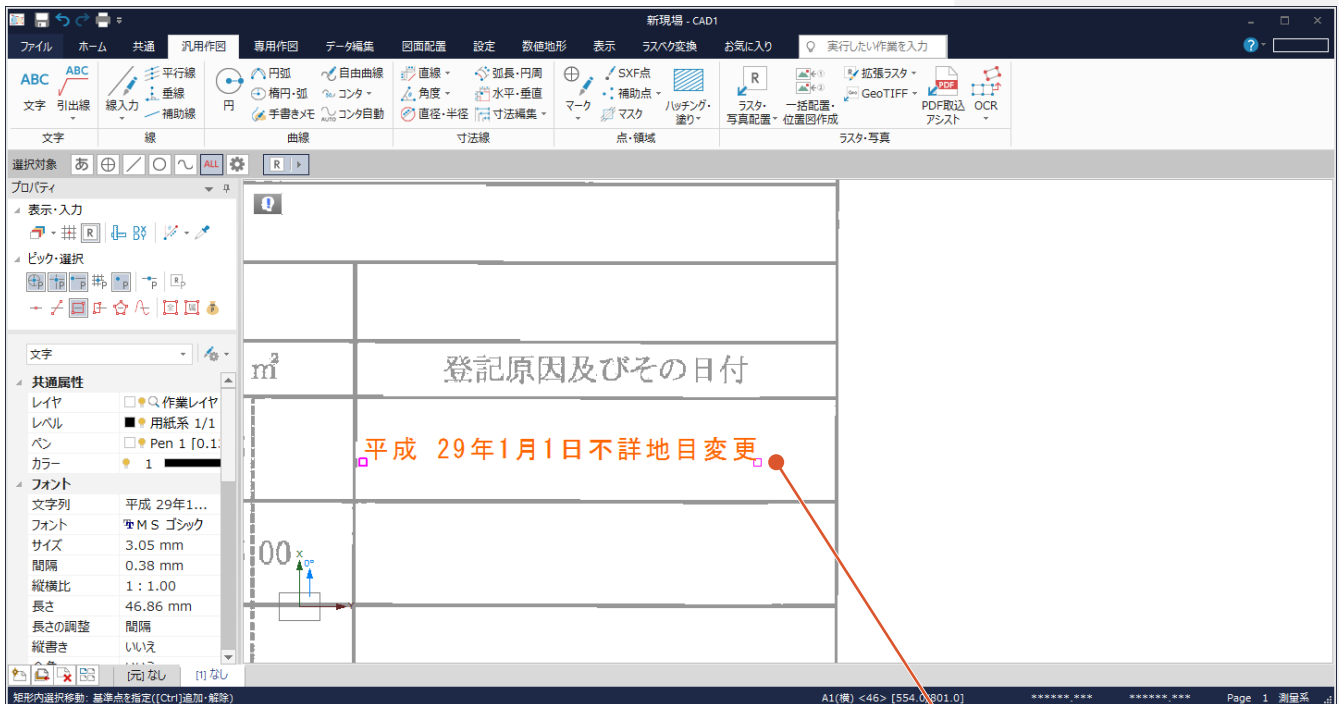
- 1 文字列をドラッグして指定します。



2 [登録] をクリックします。



3 [OK] をクリックします。



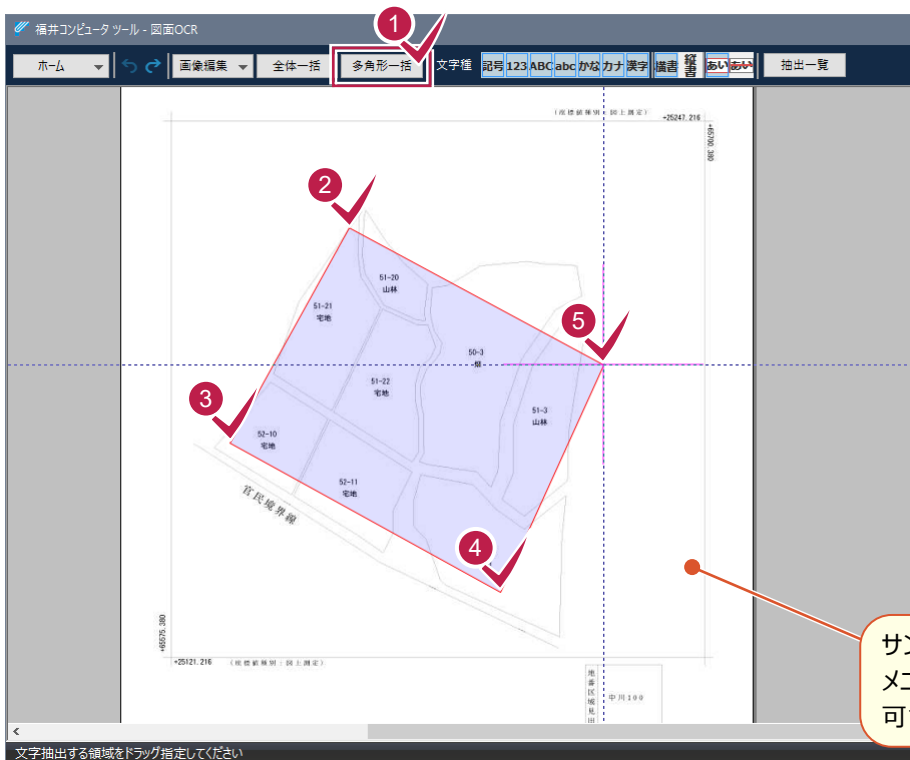
《CAD》で、文字として認識していることが確認できます。

4

範囲抽出

〔多角形一括〕で、指定した多角形の領域内から自動で文字を抽出します。

入力例では、ラスタ（サンプル画像「用地図.tif」）配置後に図面OCRを起動した画面から解説します。



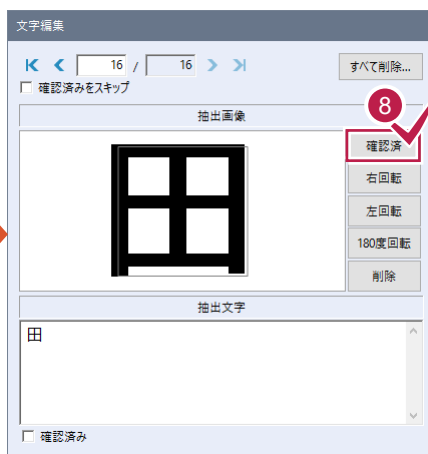
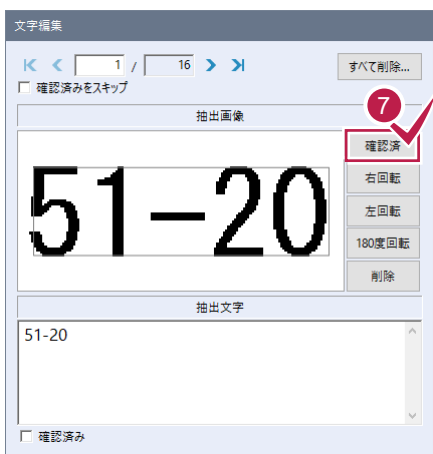
1 [多角形一括] をクリックします。

2 3 4 5
変換する範囲を囲うように指定します。

サンプル画像「用地図.tif」は、[ヘルプ]メニュー - [マニュアル] からダウンロード可能です。



6 右クリックして [確定] をクリックします。



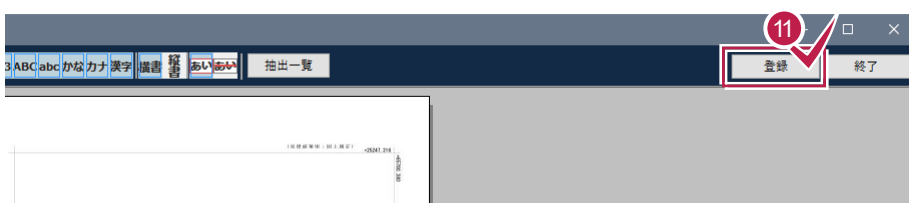
7 [確認済] をクリックします。

8 続けて、すべての抽出文字で [確認済] をクリックします。

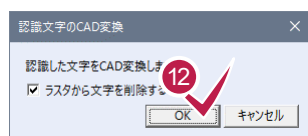


9 [抽出一覧] をクリックして、確認済みデータを確認します。

10 画面内をクリックして、抽出一覧を閉じます。



11 [登録] をクリックします。



12 [OK] をクリックします。





文字が回転している場合は、文字と平行に直線を指定します。

